

2025年2月25日

関係機関の長 殿
関係部局の長 殿
関係各位

上智大学総合グローバル学部長 都留康



教員の公募について（依頼）

平素より弊学部の研究教育にご助力たまわり、篤く御礼申し上げます。弊学部ではさらに高度なグローバル・スタディーズの教育を目指し、下記の要領で2026年4月採用の専任教員を公募いたします。

つきましては、周知方ご高配の上、よろしくお取り計らいますようお願いいたします。

記

以上

1. 職名・採用数 教授、准教授または助教 1名
助教については任期を最長5年とし、任期中もしくは任期終了後の准教授としての採用がありうる。
2. 専門地域および分野
グローバル・スタディーズに一定の見識を有し、国際政治史、特にアジア太平洋を中心とする外交政策を専門的研究の対象とする者。
3. 担当科目
下記の範疇の科目について、春学期および秋学期にそれぞれ4科目ないし5科目程度（合計8～9科目程度および輪講）を担当する他、卒業論文等の指導を行う。
 - (1) 国際政治論領域の国際政治史、対外政策に関連した専門科目（2年次以上、春学期2単位および秋学期2単位、各1科目）と応用科目（3年次以上、2単位、1科目）
 - (2) グローバル・スタディーズ基礎演習（1年次、2単位、1科目）
 - (3) 国際政治史、対外政策に関連した演習（3年次以上、春学期2単位および秋学期2単位）
 - (4) 学科基礎科目（1年次以上、各2単位）

(5)学科必修科目（「グローバル・スタディーズ入門」等、1年次以上、各2単位）の輪講を担当することがありうる

(6)教授、准教授として採用の場合、大学院グローバル・スタディーズ研究科国際関係論専攻開講の演習(春学期2単位および秋学期2単位、各1科目)

(7)SPSF*基礎科目ないし専門科目（2単位、1科目）（英語）

(8)SPSFのAcademic Skills（2年次2単位）、および演習を担当することがありうる

(9)全学共通科目（全学部学生向け教養科目ないし高学年向け教養科目、各2単位）を担当することがありうる

*Sophia Program for Sustainable Futures（SPSF）は、2020年度開設の新しい学位プログラムであり、その科目の教授言語は英語である。

*変更の範囲：法人の定める業務

4.勤務地 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学四谷キャンパス
*変更の範囲：法人の定めるキャンパス

5.給与等諸条件 上智学院規程による。

6.応募資格 (1)大学院博士課程を修了し、博士号を取得済み、もしくは採用候補者となる時点で博士の学位を有する者
(2)キリスト教ヒューマニズムに基づく本学の教育精神である“**For Others, with Others**”に理解を示す者
(3)国籍は問わないが、日英両語で授業他学務全般を担当する能力を有する者
(4)本学は男女共同参画に配慮しており、女性の積極的な応募を歓迎する
(5)教育、研究に積極的で、入試関連業務等、大学が必要とする業務に従事できる者

7.採用予定日 2026年4月1日

8.応募締め切り 2025年5月6日(火・祝) (必着)

9.応募書類 (1)履歴書（所定様式、MS Word ファイル、提出は pdf ファイルによる）
(2)研究・教育業績一覧（所定様式、MS Word ファイル、提出は pdf ファイルによる）

(3)研究教育概要（様式自由、ただし、A4判ないしレターサイズ縦、横書き、頁あたり40字×30行とし、提出はpdfファイルによる）

(4)主要業績要旨（様式自由、ただし、A4判ないしレターサイズ縦、横書き、頁あたり40字×30行とし、提出はpdfファイルによる）

(5)採用人事応募票（所定様式、MS Excel ファイル、提出はExcel ファイルのまま）

研究教育概要では、これまでの研究および今後の研究計画について日本語2,400字程度もしくは英語800語程度、大学教育上での経験と今後の抱負について日本語1,600字程度もしくは英語550語程度で記述すること。

主要業績要旨では、主要な業績3点について、日本語各1,200字程度もしくは英語各400語程度で内容を要約して示すこと。

応募書類は学部として責任をもって管理し、選考終了後には破棄する。

10.提出先および問合せ先 fgs-recruit-cc@sophia.ac.jp

提出書類の一式を添付し、題名を「国際政治史応募」として、上記メールアドレス向けに送付すること。その際、データ整理の都合上から、ファイルに開封、改変の保護の設定を施さないこと。

送付後、受領確認のメールを発信元のアドレスに向けて送る。メールの不着、遅延等についての責任は負わないので、確実に締め切りまでに提出すること。

応募に関する問い合わせも上記メールアドレスで受け付ける。

11.面接等 書面による選考の後、業績現物（ないしその写し）の提出、日本語・英語での面接や模擬授業の実施等を求める場合がある。

12.採否の通知 学部選考の結果については、2025年10月末までに学部長名の書面の郵送もしくはメールによって通知する。学部選考通過者には役員面接を実施する。

以上